

# 麻疹・風しん 気を付けて！

麻疹・風しんとは、麻疹ウイルス・風しんウイルスによって引き起こされ、どちらも感染力が非常に強い感染症です。

## 麻疹：症状

感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が出現します。

2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。

## 風しん：症状

感染すると約2～3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状が出現します。

大人がかかると症状出現期間が長く、関節痛がひどくなることが多いです。

### 麻疹の感染経路

- 空気感染
- 飛沫感染
- 接触感染



### 風しんの感染経路

- 飛沫感染

社会医療法人 財団 中村病院  
感染管理認定看護師 中村 幸代 氏

## 感染管理認定看護師からのアドバイス

麻疹や風しんと聞くと、多くの方が子供の病気かなと思うかもしれませんが。他にも子供の頃にワクチン接種をしているから大丈夫！と、思われる方もいるのではないのでしょうか。そんな事はありません！もちろん大人でもなりますし、免疫が不十分な方もかかってしまいます。更に特効薬はなく、症状をやわらげる治療しかできません。なかには合併症が生じたり重症化したりする事もあり、けっして侮れません。

## 麻疹

麻疹は、一般的に「はしか」とも呼ばれ、非常に感染力が強く、主に空気感染します。

感染力はインフルエンザの10倍！マスクや手洗いだけでは防げません。

現在海外で流行しており、国内へ持ち込まれそれが発端で集団感染がみられます。

## 風しん

風しんは、「3日はしか」とも言われ、咳やくしゃみなどから飛散し、人の目や鼻などに触れることから感染します。

特に注意が必要なのは、妊娠初期にかかると、赤ちゃんにも感染してしまい死産や流産の危険性の他、心臓や眼、耳にも障害が生じる場合があります。



### 私たちができる事！



今まで予防接種を受けた事がない方や1回しか接種していない方は、ワクチン接種を検討しましょう。

麻疹、風しんどちらも有効な予防法はMR（麻疹・風しん）混合ワクチンの2回接種です。

症状が出現した場合には、かかりつけ医などの医療機関に連絡し、対応を確認しましょう。



もっと詳しく知りたい方は、次の厚生労働省のHPをご覧ください。

麻疹・風しん Q&A

検索

